

《定例北海道函館方面公安委員会会議等概要》

令和7年10月22日（水）、次のとおり定例会議を開催した。

1 審議・報告内容

(1) 11月中行事予定

高橋警務課長から、11月中行事予定について報告を受けた。

(2) 令和7年永年（30年）勤続警察職員表彰式の実施

能戸監察官室長から、令和7年永年（30年）勤続警察職員表彰式の実施について報告を受けた。

(3) 9月中の苦情受理・措置状況

能戸監察官室長から、9月中の苦情受理・措置状況について報告を受けた。

岡崎委員から「言葉足らずとならないように、丁寧な市民応接に努めていただきたい。」旨の発言があった。

中田委員から「興奮状態にある相手への対応はとても難しい。冷静さを保てるように、複数で対応し、お互いに注意しあうことで防止に努めていただきたい。」旨の発言があった。

(4) 特殊詐欺等被害防止緊急対策の実施

徳田生活安全課長から、特殊詐欺等被害防止対策の実施について報告を受けた。

岡崎委員から「連日のように被害が報道されているので、大変重要な取組である。高齢者に理解してもえるように、具体的な事例を示した注意喚起が必要だと思うので、工夫を凝らした啓発をお願いしたい。」旨の発言があった。

中田委員から「被害がなくなる理由は、多くの人が「自分は大丈夫」と思い込んでいるからだと思う。そうした人にも「他人事ではない」と思ってもらえるように、様々なチャンネルを駆使し、多角的なアプローチを続けていただきたい。」旨の発言があった。

(5) 函館方面におけるヒグマ出没等の現状

鎌田地域課長から、函館方面におけるヒグマ出没等の現状について報告を受けた。

岡崎委員から「市民生活に大きな影響を及ぼしている。個人的には、行政が広域的なイニシアチブを取り、計画的対策を推進する段階にあると感じている。現場には大変な苦労があると思うが、安全には十分に注意し、頑張っていただきたい。」旨の発言があった。

中田委員から「人間がコントロールできる問題ではないので、接触を無くすことは難しいが、例えば、蓄積されたデータを基に出没傾向を分析し、警戒活動等に反映させるのも有効だと思う。引き続き、ハンターをはじめ、関係機関と連携した対応をお願いしたい。」旨の発言があった。

(6) 刑事関係主要事件発生・検挙状況

小玉捜査課長から、刑事関係主要事件発生・検挙状況について報告を受けた。

岡崎委員から「加齢とともに認知機能は低下し、予期せぬ事態への対処が難しくなっていく。本件から、効果的な啓発のヒントを得て、今後の被害防止につなげていただきたい。」旨の発言があった。

中田委員から「大変素晴らしい事件検挙であり、警察の捜査力の凄さを改めて実感した。広域的な捜査になると思うが、全容解明に向けて頑張っていただきたい。また、本件の被害は家族等に対する相談があれば防ぐことができたと思うので、誰もが分かりやすいシンプルなメッセージによる注意喚起をお願いしたい。」旨の発言があった。

(7) 捜査用似顔絵の効果的活用事例

諏訪田鑑識課長から、捜査用似顔絵の効果的活用事例について報告を受けた。

岡崎委員から「特徴を捉えた大変素晴らしい似顔絵である。捜査を進める上で、このレベルの似顔絵があれば大変役立つと思うので、更なる技術向上に努めていただきたい。」旨の発言があった。

中田委員から「デジタル化社会においても、こうした捜査手法が有効、かつ重要であることを改めて実感した。今後も、事案発生の際は、被害者の記憶が新しいうちに迅速に対応していただきたい。」旨の発言があった。

(8) 交通事故の発生

河奥交通課長から、交通事故の発生について報告を受けた。

岡崎委員から「自転車で走行する児童も多い場所なので、引き続き、注意喚起をお願いしたい。」旨の発言があった。

(9) 外国人対策の実施結果

河奥交通課長から、外国人対策の実施結果について報告を受けた。

岡崎委員から「外国人の多くは、一定期間が過ぎると帰国し、また別な人が入国するという繰り返しなので、一度きりではなく、継続的な対策をお願いしたい。」旨の発言があった。

中田委員から「南国からの旅行者等は、北海道の冬道を運転したことがないので、冬道走行に関する注意喚起をお願いしたい。」旨の発言があった。

(10) 警察・運輸支局による不正改造車合同取締りの実施結果

河奥交通課長から、警察・運輸支局による不正改造車合同取締りの実施結果について報告を受けた。

岡崎委員から「取締りのみならず、マスメディアを活用した積極的な広報によって、抑止につなげていただきたい。」旨の発言があった。

中田委員から「今後も、取締りを推進しつつ、不正改造を助長する悪質な事業者があれば、その把握に努めていただきたい。」旨の発言があった。

(11) 函館市防災フェスタ2025への参加結果

宮本警備課長から、函館市防災フェスタ2025への参加結果について報告を受けた。

岡崎委員から「今後も、市民参加を意識し、警察活動を積極的にアピールして、防災意識の向上、緊張感の醸成につなげていただきたい。」旨の発言があった。

(12) 函館方面災害警備本部初動対応訓練の実施

宮本警備課長から、函館方面災害警備本部初動対応訓練の実施について報告を受けた。

岡崎委員から「様々な訓練を行っていることに感心した。こうした活動をアピールすることは、市民の防災意識向上につながるので、支障がないものについては、積極的な広報をお願いしたい。」旨の発言があった。

中田委員から「災害発生時は、関係機関との連携が重要となる。警察では、継続的な訓練によって対処能力の向上が図られているが、関係機関の実態はわからないので、市町村、消防、医療機関等を巻き込んだ訓練にも配意願いたい。」旨の発言があった。

2 決裁・報告内容

- (1) 令和8年道警察重点目標等（案）について報告を受けた。
- (2) 監察関係事案について報告を受けた。

以上